

## 令和3年度第12回沖縄ねりんピック（スポーツ交流大会・文化交流大会） 開催における新型コロナウイルス感染症に係る大会実施ガイドライン

### 1. 大会前の開催に関する基本対策

本大会はこれまで沖縄県及び沖縄県スポーツ協会から通知されたガイドライン等に基づき、以下の4つの項目について本会は万全の感染防止策を講じた上で開催いたします。

- (1) 大会前後の健康観察確認（14日前から検温等対策）
- (2) 開催期間・時間（同一空間での滞在時間等対策）
- (3) 開催場所（換気の状態等予防対策）
- (4) 開催規模（大会参加人数、観客人数等対策）

以上4つの項目への具体的な対策を下記の通り行い、万全な対策を講じて大会を実施致します。参加者の皆様にも安全に開催できるよう健康管理に最新の注意を払って頂きますようお願い申し上げます。また、開催中に感染の状況（参加者の感染や県内の感染拡大など）に応じて、大会の延期や中止になる場合もございますので、御理解と御協力の程よろしくお願い致します。

### 2. 大会前と大会開催時等の具体的な感染防止対策

#### (1) 大会前後の対策

- ア 本ガイドラインの内容を確認し、関係者へ周知徹底すること
- イ 別紙の同意書を提出してもらいます。※週をまたいで大会に参加する場合は再度提出してもらいます。
- ウ 参加者は健康観察シートを使用し、14日前から状態の記録を行って頂きます。
- エ 以下の項目に該当する場合は自主的に参加を見合わせるよう促します。
  - ①過去2週間以内に感染拡大地域や国への訪問歴、または当該地域から来沖された方との濃厚接触者の有無
  - ②過去2週間以内に感染の疑いのある方または感染者との濃厚接触者の有無
  - ③息苦しさ（呼吸困難）
  - ④発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安）
  - ⑤風邪症状が続く場合（咳、咽頭痛、頭痛、倦怠感等）
- オ 大会参加当日も参加者は自宅で体温及び健康チェックを行い、提出するチェック体制を整えます。
- カ 大会終了後2週間以内の健康観察を実施致します。

#### (2) 大会開催時の対策

- ア 会場へ持参するもの
  - ①マスク（マスク忘れや破損等の為の予備のマスクを持参すること）
  - ②手洗い後に手を拭くためのタオルを各自持参すること

- イ 大会当日、会場にてチェックリストに該当する参加者を確認した際は、所属するチームの参加を認めない場合があります。
- ウ 参加者の密を避けるため、試合開始直前に会場入りし、競技終了後は速やかに解散するなどの工夫を講じます。(ミーティングの時間短縮や回数等も工夫)
- エ 靴は靴箱を利用せず、各自で管理して下さい。
- オ 手指消毒やマスク着用などの基本的な感染防止対策を徹底します。また、大会会場の出入口は基本的に一か所とし、選手及び補助員や審判を含む関係者の動線を限定するなど、参加者制限の管理を徹底します。
- カ 大会期間中は各会場で入場の際の手指消毒や手が触れる箇所(ドアノブ・手すり等)を、1日複数回消毒するなどの対策を講じます。
- キ 試合終了後のベンチ等の消毒については、参加チームにて実施して下さい。
- ク 密閉空間を避けるため、定期的に会場内に外気を入れるなどの換気を行います。
- ケ 更衣室等の利用は、短時間の利用とし、多人数での利用を禁じるなどの注意喚起を行います。
- コ 密接場面を避けるため、握手やハイタッチ、肩を組むなどの身体接触を避け、近距離での会話や大声での応援を慎むなどの感染防止対策を行うとともに、適宜放送等を活用し指導を行います。
- サ マスクを着けて運動をする場合は、マスクをしないときに比べて身体への負荷が著しく大きくなる可能性があるため、かかりつけ医の意見等も踏まえ、無理のないように休憩を取るなど配慮して下さい。なお、人と十分な距離(2m以上)を確保できる場合は、マスクをはずすことが可能です。
- シ 水分補給容器等はチーム共用を避け、個人の物を使用する等の指導を徹底します。
- ス 食事の際は大皿など共用のものは避けて下さい。
- セ イベント参加前後の懇親会は極力控えて下さい。
- ソ 帰宅後、参加者に風邪症状や高熱者等が出た場合には、その他のチームメイトに対しても連絡をとり、症状の確認を行い、場合によっては医療機関を受診できるよう連絡がとれる体制を整えます。
- タ 発熱や風邪等の症状がみられる場合は、大会出場を認めない。その場合、早急な帰宅の対応をお願い致します。
- チ 上記「タ」とともに、該当者以外のチームメイトに対しても連絡をとり、症状の有無確認を行います。  
※大会終了後2週間においても経過観察を行って頂きます。
- ツ 代表者は、他の選手等を含めた健康観察を徹底します。

### (3) 大会の規模等を縮小した対策について

- ア 開閉会式、表彰においては3密にならないよう工夫します。
- イ 対応可能な競技において、運営方法(タイムレース・セット数等)や競技時間(時間・点数等)を短縮するなどの対策を講じます。

### (4) その他全般事項

- ア 上記事項を遵守できない参加者には、他の参加者の安全確保の観点から、参加の取消や、途中退場を求める場合があります。
- イ 大会参加者から感染者が出た場合、以下の項目に協力を依頼する場合があります。
  - ①保健所の聞き取り調査への協力

②濃厚接触者となった場合、接触から2週間の自宅待機への協力

- ウ 厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」及び沖縄県 LINE 公式アカウント「RICCA」の利用に御協力下さい。
- エ 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種を推奨しています。

(5) 大会開催に係る判断について

- ア 県内において、関係者及び参加者以外の感染者が出た場合には、感染予防対策を強化のうえ開催が可能か判断します。
- イ チーム関係者において感染者が出た場合には、当該チームの参加を認めない場合がございます。
- ウ 大会期間中に参加者（選手・審判等関係者含む）から感染者が出た場合は、保健所が行う調査等に協力すること。なお、大会開催については状況に応じ競技の延期または中止を含め検討します。
- エ 感染症拡大により、緊急事態宣言等が発令された場合には大会を中止する場合がございます。
- オ 大会開催にあたり施設管理者等が会場使用を認めていること。
- カ 上記に加えて、沖縄県イベントガイドライン等を総合的に勘案し、主催者にて開催ができないと判断した場合は、大会の中止・開催方法の変更を行います。

3. 大会参加申込について

- (1) 本ガイドラインを御覧になり感染防止対策等に御理解の上、同意書を主管団体へ提出して下さい。
- (2) 大会参加は選手の意思とご家族の合意によるものであるので相談の上決めて下さい。

※ 本ガイドラインは令和3年7月19日時点に基づき作成しましたが、今後、感染状況に応じて見直しが行われた場合は、改めてホームページ等でお知らせ致します。